

Talk Event

泣かしたこと。泣かされたこと。と、笑ったこと。笑われたこと。とともに。

描いたこと。描き続けたこと。そして
—— 考えたこと。考え続けていること。



赤松玉女

画家

京都市立芸術大学 学長



山本容子

京都市立芸術大学卒業
版画家



森田りえ子

京都市立芸術大学卒業
日本画家・本学客員教授

2024

10/23 WED 18:00-19:30

京都市立芸術大学 C棟 講義室1

定員100名 事前申込制(先着順) 参加無料

京都市立芸術大学は、新たなキャンパスで芸術へのアクセスを広げ、さまざまな機関との連携を通じて、未来を共創するための新たなスタートを切りました。

《イブニング・テラス》は、本学の教育や研究を広く公開し、芸術の知識と創造性を京都の知恵、文化、技術につなげていただくための講座です。

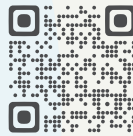
今回は、本学卒業生で版画家の山本容子さん、日本画家の森田りえ子さんをお招きし、本学学長が鼎談形式でお話を伺います。

テーマは、「描いたこと。描き続けたこと。そして—— 考えたこと。考え続けていること。」。画材やモチーフは違っても、ともに美術学部で学んだ卒業生であり、同じ平面を中心にデビューから現代まで制作を続けてきた三人が、アートの世界で生きることについて語り合います。皆様のご参加をお待ちしています。

描いたこと。描き続けたこと。そして — 考えたこと。考え続けていること。

2024年10月23日 [水] 18:00-19:30

京都市立芸術大学 C棟 講義室1



定員100名 事前申込制(先着順) 参加無料

QRコードまたは次のURLからお申込ください。

<https://eveningterrace1023.peatix.com>

共催: 寺田倉庫株式会社

協賛: 株式会社チャーム・ケア・コーポレーション

PROFILE

登壇者プロフィール

山本容子「世界の文学」シリーズより《ドン・キホーテ》
ソフトグランド・エッチング、手彩色 (1990)

山本容子 | やまもと・ようこ

銅版画家

1952年埼玉県生まれ、大阪育ち。京都市立芸術大学西洋画専攻科(現大学院)修了後、1978年日本現代版画大賞展西武賞、1992年『Lの贈り物』(集英社)で講談社出版文化賞ブックデザイン賞受賞。2007年京都府文化賞功労賞、2013年京都市文化功労者。主な展覧会として、2002-2003年「山本容子の美術遊園地」展(伊勢丹美術館他全国10美術館を巡回)、2009年「Yoko Yamamoto's Princesses」(Agenzia04/イタリア・ボローニャ)、2009-2010年「不思議の国の少女たち - 山本容子のワンダーランド」展(ふくやま美術館、埼玉県立近代美術館)など多数。都会的で軽快洒脱な色彩で、独自の銅版画の世界を確立。絵画に音楽や詩を融合させ、ジャンルを超えたコラボレーションも展開。その他数多くの書籍の装幀、挿画をてがける。さらに2005年からは「ホスピタル・アート」に取り組み、医療現場での壁画制作にも活動の場を広げている。

森田りえ子 | もりた・りえこ

日本画家・京都市立芸術大学 客員教授

1980年京都市立芸術大学日本画専攻科(現大学院)修了。1986年第1回川端龍子大賞展、大賞受賞。2006年京都迎賓館に作品制作。2007年金閣寺本堂杉戸絵及び客殿天井画制作。2008年奈良東大寺絵馬制作(以降毎年制作)。2009年パリ・三越エトワールにて「東方彩夢 森田りえ子展」開催。2009年真澄寺別院流響院襖絵制作。2012年オマーン・マスカットにて、日本・オマーン国交樹立40周年記念「森田りえ子日本画展」開催。京都府あけぼの賞受賞。2014年香雪美術館にて「森田りえ子 花らんまん展」開催、一宮市三岸節子記念美術館にて「きよく 森田りえ子展」開催。2016年相国寺承天閣美術館にて「いのち賛歌 森田りえ子展」開催。京都美術文化賞受賞。京都市文化功労者表彰。2021年、弘誓寺(滋賀県)に襖絵制作、城南宮に奉祝絵馬(杉戸絵)制作。ほか個展多数。



森田りえ子《鷹丸》紙本 岩彩 (2019)



赤松玉女《あいまいのものがたり》紙にアクリル (2016)

赤松玉女 | あかまつ・たため

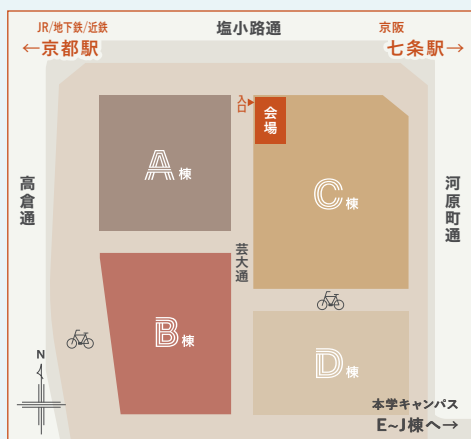
画家・京都市立芸術大学 学長

1959年兵庫県尼崎市生まれ。1978年4月京都市立芸術大学美術学部入学。1984年に大学院美術研究科修士課程絵画専攻(油画)修了後、国内外の美術館やギャラリーでの展覧会を中心に活動。油彩、水彩、フレスコ技法など、画材や技法を組み合わせた絵画表現を研究。イタリアでの創作活動などを経て、

1993年に本学美術学部美術科油画専攻教員に着任。2018年度美術学部長を務めた。近年の個展に「赤松玉女-絵画の軌跡 1984-2014」(2014年、西脇市岡之山美術館)、「まなざしのものがたり/A Story of Looking」(2021年、尼崎市総合文化センター 美術ホール)、「赤松玉女 アートをめぐるお茶のひととき」(2023年、旧三井家下鴨別邸 京都)がある。2019年4月から京都市立芸術大学学長。1998年度京都市芸術新人賞、2020年度尼崎市民芸術賞、2021年度亀高文子記念一赤舄社賞。

ACCESS

本学までのアクセス



京都市立芸術大学 京都市下京区下之町57-1

JR・地下鉄「京都駅」駅前広場から徒歩約6分

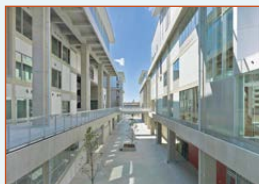
近鉄「京都駅」から徒歩約10分

京阪電車「七条駅」1番出口から徒歩約10分

市バス「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ

<https://www.kcua.ac.jp>

講義室1



芸大通

INFORMATION

お問合せ

公立大学法人 京都市立芸術大学 共創テラス・連携推進課

✉ kyogei_pr@kcua.ac.jp ☎ 075-585-2006

寺田倉庫株式会社 事業推進チーム(窓口営業時間:平日10:00-18:00)

✉ artstudiokyoto@terrada.co.jp ☎ 050-2018-0716